

平成 20 年度第 4 回理事会報告

日 時：平成 20 年 7 月 31 日（木）14：00～17：15

会 場：地盤工学会大会議室

出席者：龍岡会長ほか理事出席者計 20 名（内委任状提出者 4 名）

〔審議事項〕

1. 平成 21 年度予算案作成スケジュール案，事業方針・計画案および予算作成方針
 - ・後藤総務部長より，資料が説明された。9 月に示される会長の基本方針（案）に基づいて予算調整を実施すること，予算作成のスケジュールが承認された。
 - ・中長期ビジョンによると，2010 年度までに 6 部制に移行することになっているが，公益法人化の検討において中長期ビジョンの見直しを行う予定である。よってその動きに連動して，当面現行の 8 部制のままであることが承認され，現行の体制に基づく予算作成をすることが承認された。
2. 公益法人化推進委員会の設置および平成 20 年度予算執行の件
 - ・後藤総務部長より，別紙 6 の内容が説明された。メール審議の結果，設置については賛成が得られたことが報告され，委員会の予算案（26p.）を含めて承認された。
3. 平成 20 年度表彰委員会構成案
 - ・後藤総務部長より，資料が説明され，承認された。9 月の理事会の後に，第一回の表彰委員会が開催される。西垣副委員長より，表彰制度を周知広報してゆく必要性があることが述べられた。
4. 本部支部活動強化委員会構成案
 - ・末岡副会長より，本委員会の設置の趣旨・委員構成案が説明され，2 年間の時限付委員会が承認された。
 - ・支部交付金の今後の配分率について，本部支部活動強化委員会で審議してほしいとの意見があった。
5. Web ラーニング（技術者 Web 学習システム）の CPD 単位について
 - ・末岡副会長より，1 時間を 1 単位として定義して，CPD 単位を付与する原案が示され，承認された。古屋事業部長より，受講のエビデンスが要件となることが追加説明された。
6. 新規入会希望者（平成 20 年 7 月 1 日入会）
 - ・末岡副会長より，会員数・会員の入退会が説明され，承認された。
 - ・地盤工学会規則により，19 年度以降は退会者の基準を 2 年間の滞納者から 1 年間の滞納者へ変更したため，年度末の退会者数が多くなっている。
 - ・復会と新規入会の区別は，会員番号が継続される場合を復会としている。
7. 「近接施工法（仮称）」出版計画書
8. 「シールド工法（仮称）」出版計画書
 - ・古屋事業部長より，上記 1. 2 の資料が説明され，基本的な内容は承認された。
 - ・ただし，浅岡会長より，スケジュールをもっと短縮する努力が必要であるとの意見が示され，事業部が持ち帰って検討することが確認された。
9. 調査・研究部規程の変更
 - ・川邊調査・研究担当理事より，上位規定との整合するよう修正した改正案が説明され，承認された。
10. 新規常設委員会の委員長（6/27 運営連絡会議承認済）
 - 1) 研究統轄委員会委員長候補：中澤 博志 氏（(独) 港湾空港技術研究所）
 - 2) 行事委員会委員長候補：河村 隆 氏（信州大学）
 - 3) 学術情報委員会委員長候補：深田 久 氏（(株) 不動テトラ）
 - ・川邊調査・研究担当理事より説明され，承認された。
11. 第 44 回地盤工学研究発表会実行委員会の委員長（6/27 運営連絡会議承認済）
 - 1) 委員長候補：東畑 郁生 氏（東京大学）
 - ・川邊調査・研究担当理事より説明され，承認された。
12. 改正規格素案について
 - ・「土と基礎」平成 20 年 2 月号に公示した 17 規格の改正

・江藤基準部担当理事より公示された J I S 改正原案（別添資料 - 1）が説明され、承認された。

なお、末岡副会長より J I S 規定（例えばふるい分け試験のふるい目など）が上位規定（ I S O ）にあっていのかどうか質問があり、次回までに調査し報告することとした。

〔予備審議事項〕

1. 60 周年記念事業に関連した提案（地盤工学ジャーナルの分野別編集）
2. G-CPD システムにおけるカードリーダーシステムの改善案

〔報告事項〕

1. 経理関係報告（平成 20 年度 6 月末）
2. 除籍に伴う会費未納の再請求の件
3. 公認会計士との監査契約，および支部会計監査の件
4. 会長職務代行の副会長の順序（定款第 17 条第 2 項による）
5. 正・副会長の所掌する部等
6. 平成 20 年度総務部管轄・所管委員会の構成
7. 地盤工学会が幹事学会となった行事開催報告
 - 1) 第 57 回理論応用力学講演会
 - 2) 第 14 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会
8. 韓国地盤工学会の件
 - 1) 第 43 回地盤工学研究発表会への訪問の件
 - 2) 人工島見学の件
9. 会誌部関係未収金の処理の件
10. その他
 - 1) 共催，後援，協賛等の依頼
 - 2) 平成 20 年度科学研究費（研究成果公開促進費）学術定期刊行物の交付額（680 万円）の決定
 - 3) JABEE の法人化と定款改正案についての意見聴取
 - 4) 日本建設機械化協会団体参与就任
 - 5) 千葉地方裁判所よりの鑑定人推薦依頼の件
 - 6) 第 5 回日本学術振興会賞受賞候補者の推薦
 - 7) 平成 21 年度文部科学大臣表彰「科学技術賞」及び「若手科学者賞」受賞候補者の推薦
 - 8) 岩の力学連合会総会開催
 - 9) 事務局関連報告
11. 災害調査団設置の件
 - 1) 中国四川省大地震復興技術協力団：団長 東畑郁生 東京大学教授
 - 2) 平成 20 年岩手・宮城内陸地震災害調査団：団長 風間基樹 東北大学教授
12. 災害調査報告会の開催
 - 1) 第 43 回地盤工学研究発表会特別セッション
 - 2) 岩手・宮城内陸地震速報会（4 学会合同）
 - 3) 四川大地震復旧技術支援連絡会議報告会（7 学会合同）
13. 地盤工学会災害連絡会議運営細則の変更
14. 岩手県沿岸北部の地震についての対応
 - ・当面被害情報の収集を行うとともに，地方委員には引き続き状況の把握を依頼。
15. 男女共同参画における地盤工学会の今後の活動
16. 創立 60 周年記念事業概要の検討状況
17. 平成 20 年度会員・支部部会構成ならびに所管委員会構成
18. 平成 20 年度本部支部連絡協議会議事録（案）
19. プレミアム会員制度新規利用申込者

20. 新規入会希望者（平成 20 年 6 月 1 日入会）
21. "MANUAL FOR ZONATION ON AREAS SUSCEPTIBLE TO RAIN- INDUCED SLOPE FAILURE"および"CASE HISTORIES OF POST-LIQUEFACTION REMEDIATION"在庫処分について
22. 平成 20 年度国際委員会構成案
23. Urban Geo-Informatics (ATC10) 国内委員会委員の追加
24. 「地盤工学会誌」の発行，目次
25. 「Soils and Foundations」Vol.48, No.4 の発行，目次
26. 「地盤工学ジャーナル」 Vol.3, No.2 (2008.6) の発行，概要
27. 会誌編集委員の追加・交代
28. 事業部部員の追加：
29. 原位置岩盤試験値データベース編集委員会委員の追加
30. 講習会開催収支報告
31. 平成 20 年度講習会企画案
32. 調査・研究部関係規程類の変更
33. 平成 20 年度調査・研究部の構成
34. 調査・研究部新規常設委員会の構成
35. 平成 20 年度新設委員会委員の構成
 - 1) 斜面・のり面の維持管理と防災マネジメントに関する研究委員会
 - 2) 地盤環境プロジェクトにおける環境影響評価技術の高度化と適用に関する研究委員会
 - 3) 第 44 回地盤工学研究発表会実行委員会
36. 最近の C P T テクノロジーとその設計・環境・防災への適用に関する研究委員会委員の追加，交代
37. 2007 年新潟県中越沖地震災害調査委員会主催「液状化被害調査報告会」の開催
38. 平成 20 年度基準部の構成
39. 基準部関係委員会委員等の異動
40. I S O 関係
 - 1) 海外派遣
 - 2) 平成 20 年度 ISO 対応活動費の資金援助要請に関する経過報告
41. 基準部所管刊行物